

**海外安全対策情報**  
**平成25年度第4四半期**  
**(2014年1月～3月)**

1 社会・治安情勢

アラスカ州の治安情勢に大きな変化は見られない。犯罪件数は前期と比べると減少しているが、昨年同期と比べると総犯罪件数は11%増加している。特に日本人をターゲットにした犯罪等は報告されていない。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) アンカレジ市警が発表した第4四半期(1月～3月)の犯罪発生件数報告によれば、総犯罪発生件数は、5,293件で、前期(10月～12月)と比較して全体で14%の減少となっており、犯罪種別すべてにおいて減少がみられた。特に、放火は33%減少した。犯罪種別の内訳は次のとおり。

殺人	3件	(前期比25%減)
性的暴行	90件	(同14%減)
強盗	72件	(同22%減)
暴行傷害	631件	(同10%減)
侵入窃盗	305件	(同16%減)
単純窃盗	1,835件	(同15%減)
車両窃盗	190件	(同13%減)
放火	8件	(同33%減)

(2) 邦人被害事案

邦人被害事案は報告されていない。

(3) 邦人以外の被害事案

(ア) 3月3日、フェアバンクス市のコンビニ・ストアで、3人の男が銃で店員を脅し、現金や商品などを強奪するという事件が発生した。

(イ) 3月9日、アンカレジ市の住宅で、銃を持った6人の男が住人の女性とその息子を脅し、1万ドル相当の品物を強奪した。

(ウ) 3月11日、アンカレジ市のホームレス・キャンプで47歳の女性と55歳の男性が銃殺されているという事件が発生した。

(エ) 2月14日、アンカレジ市の公園で41歳の男が18歳の女性をガムテープで木に縛り、性的暴行を加えようとする事件が発生した。

(オ) 2月12日、パーマー市にあるアラスカ大学フェアバンクス校事務所に

において、コンピューターパソコンなどが侵入者により盗まれるという事件が発生した。

3 テロ・爆弾事件発生状況  
当該情報には接していない。

4 誘拐・脅迫事件発生状況  
当該情報には接していない。

5 日本企業の安全に関する諸問題  
当該情報には接していない。